

# 愛知県保険医協会 学生会員ニュース No.60

発行：愛知県保険医協会

住所：〒466-8655名古屋市長和区妙見町19-2

TEL：052-832-1345 FAX：052-834-3512

ホームページ <https://aichi-hkn.jp/> e-mail [aichi-hkn@doc-net.or.jp](mailto:aichi-hkn@doc-net.or.jp)

## 【学生会員のみなさんへ】

1月20日は大寒でした。今頃は1年で一番寒さの厳しい時期ですので、体調管理にはくれぐれも気をつけたいものです。

今年最初の学生会員ニュースは、医師数等の国際比較を取り上げてみました。ぜひご覧ください。



## 医学部卒業生が最少—OECDも「医療供給体制維持に課題」と指摘

経済協力開発機構（OECD）は昨年11月、医療に関する2019年版の報告書を発表しました。日本の人口10万人当たりの医学部卒業生は、比較可能な35カ国のうちで最も少ない6.8人でした（最多はアイルランドの24.9人）。医師に占める55歳以上の割合は37%と平均の34%より高く、日本の医師数の先細り感に関してOECDは「医療提供体制を維持していくうえで課題だ」と指摘しています。

OECDの別の報告書によると、日本の人口10万人当たりの医師数は2.4人であり、平均の3.5人よりかなり少なくなっています。日本では、少数の医師が長時間働くことによって現在の医療供給体制が維持されているのが現状です。政府は「偏在が解消されれば医師を増やす必要はない」という認識を改め、早急に医師不足対策を行う必要があるのではないのでしょうか。

## 女性医師割合も21%で最低、割合は年々増加も診療科による偏りが —出産・育児と仕事を両立できる環境整備を

日本は、女性医師の割合でも比較可能な36カ国のうちで最低の21%で、平均の48%の半分以下にとどまっています（最高はラトビアとエストニアの74%）。ただし、その割合は前回調査より増えています。

厚労省の2018年「医師・歯科医師・薬剤師統計」によると、医療施設に従事する女性医師の割合は21.9%と、2年前の前回調査より0.8ポイント増えています。29歳以下に限ると、2年前より1.3ポイント増えて35.9%になっています。しかし、女性医師は皮膚科や眼科、麻酔科等で多く、外科や救急科等で少ないなど「診療科による偏りが大きい」と報道されています。

—昨年、医学部受験で女性が差別されていたことが明らかになりましたが、出産・育児と仕事を両立できる環境の整備や、女性に家事や育児の負担が偏っている現状の改善などが必要です。女性医師が働きやすい環境は、男性医師にとっても働きやすいはずで

保険医協会には「女性医師歯科医師の会」があり、女性医師・歯科医師の権利を守り、親睦を深めるための活動もしています。

学生会員ニュースの  
バックナンバーはこ  
ちらから ↓



学生会員ニュースバックナンバーはこちら